

農

心

の

をつなげよう

第10回「農の生け花」愛好者全国の集い

平成27年10月3日(土)、4日(日)

東京農業大学「食と農」の博物館

□主催:「農の生け花」愛好者全国の集い実行委員会

□後援:東京農業大学「食と農」の博物館

JA東京中央会、JA八王子、日本農業新聞





第10回「農の生け花」愛好者全国の集い

日 程	平成27年10月3日(土)～4日(日)
場 所	東京都世田谷区上用賀2-4-28 東京農業大学「食と農」の博物館
テーマ	「農の心をつなげよう」
主 催	「農の生け花」愛好者全国の集い実行委員会
後 援	東京農業大学「食と農」の博物館 JA東京中央会、JA八王子、日本農業新聞

東京農業大学「食と農」の博物館のご協力を頂きまして、第10回「農の生け花」愛好者全国の集いが開催できますことは、私たち愛好者にとりましては、この上もない喜びであります。

第10回という記念すべき集いを、創始者の故横井友詩枝先生は、私たち以上に天国で、きっと喜んでいてくださると思います。そして、愛好者たちの作品作りを後押しして、一味違う素晴らしい農の生け花にしてくださいと信じています。

今回のテーマは「農の心をつなげよう」としました。会員も高齢化しつつある中でこれからは、若い農業者へ「農の生け花」の素晴らしさを伝える活動も各地で行う必要があると思います。

北から南から、会員が心をつなげてこの大会を盛り上げることができるのも、日本農業新聞、東京農業大学、JA東京中央会、JA八王子他、多くの皆様方の応援の賜物と深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

平成27年10月3日
第10回全国の集い実行委員会
委員長 浜中洋子



プログラム

第1日目 10月3日(土)

12時30分・・・受付開始

13時30分・・・開 会

あいさつ	実行委員会	浜中洋子委員長
来 賓	東京農業大学	高野克己学長
	日本農業新聞	米澤久志常務

13時45分・・・ビデオ鑑賞

創始者・横井友詩枝氏のビデオ入門編鑑賞

14時00分・・・講 演

東京農業大学「食と農」の博物館 上原万里子館長
テーマ「骨の健康を守る食品成分」

14時30分・・・休 憩

15時00分・・・生け方交流

「農の生け花」実演会
展示者による作品紹介

16時20分・・・愛好会の情勢報告 申し合わせなど

17時00分・・・展示場閉館

17時30分・・・懇親会

「食と農」の博物館 カフェ・プチラディッシュ

20時00分・・・終 了

第2日目 10月4日(日)

10時00分・・・開 会

10時05分・・・ラジオ体操

10時15分・・・「農の生け花」を鑑賞しながら交流

11時50分・・・閉会式

12時 ・・・昼 食

12時40分・・・片付け

15時00分・・・退 館



「農の生け花」誕生の由来

「農の生け花」創始者
翠邦会主宰
横井 友詩枝

「農村には野菜や果物やその他いろいろなものが転がっているのではないかい。それらでは生け花にはならないのか」

夫は生前、農家のための土壌学を研究しておりました。その彼がある日突然に話したたったこれだけの言葉が、今日の「農の生け花」誕生のきっかけとなったのでございます。夫は、日ごろから農家の皆様に敬愛の念を深くしておりました。このことから察しまして、その心は、私に「農家の皆様のための生け花を研究してお役に立ちなさい」ということと思われましたので、早速とりかかりました。

しかし、いざ現実となりますと、私にとりましては全くとりつく島もないありさまで、その勉強は、ただコツコツと農家との交流を重ねる方法以外にはなかったのでございます。

幸い、昭和49年4月から、日本農業新聞暮らし面に、農作物を素材とし民具や農具を配した「生け花」の写真を載せて頂くようになりました。今では全国の農村で、農の新しい文化として重要視されますとともに、世界に誇る農家ならではの生け花として根付いてまいりました。農村の活性化にお役に立つようになりましたことと信じております。

私どもの暮らしから次第に季節感が失われつつあります。その中で、大自然が与える作物の姿に接する「農の生け花」の創作に取り組まれる農家の皆様が、素直な、そして豊かな心、潤いのある暮らしに導かれることを願うものでございます。

(2003年第6回全国の集い資料から)



農の生け花

季節の農作物などを素材に、農具・民具などを器にした独創性ある生け花。横井友詩枝さん（1912～2004年）が提唱した。

一般の生け花と違って、地域の風土と、そこに住む人たちの感性に根ざしたもので、きわめて独自の様式になっている。

横井さんが重視したのは、生ける人の「農の心」であり、個々の創意工夫を大切にしました。このため、教える先生は絶対不要というかたい信条を持っていた。横井さんは生けることに「各自がそれぞれ日常生活の中で、無理のない時間を見出しながら研究すればよいことで、その制作過程の中で、知らず知らずのうちに感性なるものが磨かれ、豊かな心も養われていく」（著書「農の生け花」あとがきから）と説いた。

日本農業新聞では1974年から作品を写真掲載して、全国への普及に取り組む。横井さんの死去（2004年7月）以降は、毎週1回、愛好者の作品を紙面上で紹介している。

平成27年10月3日 日本農業新聞





「農の生け花」のあゆみ

- 1960年代半ば…………… 創始者の横井友詩枝さんと夫の利直さんとの会話から「農
村の生け花」が誕生
- 71年…………… 横井さんが「実りと花と」（家の光協会＝絶版）を出版
- 74年4月…………… 日本農業新聞くらし面での掲載が始まり、各地に愛好者が
増える
- 77年…………… 岡山県で愛好会の活動が始まる
- 80年12月…………… 横井さんが「土そして心」（日本経済評論社＝絶版）を出版
- 82年2月…………… 「農の生け花」に名称変更
- 83年…………… 三重県で愛好会が発足
- 87年2月…………… 「女の段階」全国グループ「愛」から「農の生け花愛好会」が、
東京・秋葉原の日本農業新聞で発足
- 5月…………… 岩手県で愛好会が発足
- 88年8月…………… 茨城県で愛好会が発足
- 89年1月…………… 愛知県東知多農協に愛好会が発足
- 2月…………… 横井さんが「農の生け花」（翠邦会）を出版
- 2月…………… 第1回全国のつどい（愛知県）
- 7月…………… 「女の段階」長野県グループしなのじから愛好会が発足
- 91年10月…………… 第2回全国のつどい（岩手県）
- 92年10月…………… 山形県で愛好会が発足
- 10月…………… 三重県 JA一志東部女性会に愛好会が発足
- 94年5月…………… ビデオ「農の生け花」を販売
- 10月…………… 第3回全国のつどい（山形県）
- 97年7月…………… 第4回全国のつどい（長野県）
- 2000年10月…………… 第5回全国のつどい（茨城県）
- 03年10月…………… 第6回全国のつどい（東京都）
- 04年7月…………… 横井友詩枝さん死去（92歳）
- 06年10月…………… 第7回全国のつどい（山形県）
- 09年10月…………… 第8回全国の集い（東京都）
- 12年10月…………… 第9回全国の集い（東京都）

「農の生け花」愛好者全国の集いの変遷

	第1回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
開催年	平成元年	平成12年	平成15年	平成18年	平成21年	平成24年	平成27年
月日	2月21日	10月13、14日	10月10、11日	10月20、21日	10月3、4日	10月6、7日	10月3、4日
場所	愛知県大府市	茨城県茨城町	東京都八王子市	山形県東根市	東京都世田谷区	東京都世田谷区	東京都世田谷区
会場	東知多農協本部	茨城町立中央公民館	愛好会	愛好会全国の集い実行委員会	東京農業大学	東京農業大学	東京農業大学
主催	愛好会	愛好会	愛好会	愛好会全国の集い実行委員会	日本農業新聞	日本農業新聞	愛好者全国の集い実行委員会
後援		日本農業新聞 JA茨城県中央会 JA水戸 水戸地域農業改良普及センター 茨城町	JA東京中央会 JA八王子 JA八王子女性部 南多磨農業改良普及センター 八王子市 日本農業新聞	東根市 東根市農協 山形県農協中央会 日本農業新聞	愛好会全国の集い実行委員会 東京農業大学「食と農」の博物館	愛好会全国の集い実行委員会 東京農業大学「食と農」の博物館	「食と農」の博物館 JA東京中央会 JA八王子 日本農業新聞
テーマ			農の心、多磨から21世紀の風を	農の心を花にのせて	農の心を共に学び共に発信	農の心を届けよう	農の心をつなげよう
実行委員長		茨城 関節子	東京 浜中洋子	山形 阿部他人吾	山形 阿部他人吾	岩手 小綿恵子	東京 浜中洋子
参加人数	130	214	136	83	75	59	60
1日目		講話 茨城県の活動紹介 会員2人体験発表 横井先生が講評 写真の撮り方研修	東京の活動発表 講演＝「花いつときのお話」 森三トリ 創作交流 写真の撮り方 総会	体験発表 長野、茨城、東京、山形の「自然の恵みの喜び」樽石大学学長 写真撮影研修 総会	ピデオ鑑賞 講演＝「心も満たす農の世界」食と農の博物館館長 総会、情勢報告	ピデオ鑑賞 作品出展者からひとこと 講演＝「農の生け花の花器」食と農の博物館副館長 愛好会総会、情勢報告	講演＝「骨の健康を守る食品成分」「食と農」の博物館・上原万里子館長 実演会、生け方交流 情勢報告、申し合わせ
2日目			ふれあいの里視察	体験発表 長野、茨城、東京、山形の「自然の恵みの喜び」樽石大学学長 写真撮影研修 大ケケヤキなど見学ツアー	体験発表 長野、茨城、東京、山形の「自然の恵みの喜び」樽石大学学長 写真撮影研修 大ケケヤキなど見学ツアー	体験発表 長野、茨城、東京、山形の「自然の恵みの喜び」樽石大学学長 写真撮影研修 大ケケヤキなど見学ツアー	参加者が生け方談義 DVD体験
出品数	20				30 秋田2、茨城12、東京13、神奈川2、三重1	26 茨城9、東京14、神奈川1、愛知1、滋賀1	26 岩手3点、茨城3点、東京18点、神奈川1点、滋賀1点、愛知は写真